

IHG サプライヤー行動規範

IHG のコミットメント

IHG は責任ある事業運営に取り組んでいます。正直かつ誠実に最も高い倫理基準をもってビジネスを実践するということが重要です。それは、人権の尊重、インクルージョンの推進、そして環境と地域コミュニティにプラスの影響をもたらしながらビジネスを成長させることを目指しています。IHG の行動規範は責任ある企業の在り方として IHG の「Journey to Tomorrow」に説明されている強力なガバナンス、ポリシー、コミットメントに基づいています。

IHG がサプライヤーに期待すること

IHG はサプライヤーが IHG の責任ある運営への取り組みに共感することを期待しています。サプライヤーは本サプライヤー行動規範(以下「本サプライヤー規範」)に規定される基準を遵守して、IHG との契約上の義務を果たす必要があります。これらの基準は、OECD の多国籍企業行動指針、国連のビジネスと人権に関する指導原則、および、国連のグローバル・コンパクト 10 原則に基づいています。IHG はサプライヤーが自社のビジネスとサプライチェーン全体でこれらの基準を遵守することを期待しています。

IHG は本サプライヤー行動規範の遵守を確保するために予告なしで評価とオンサイト監査を実施する権利を有します。IHG はサプライヤーと協力して問題解決を目指しますが、本サプライヤー行動規範の重大な違反は契約解除に至る場合があります。

IHG の標準

1.法規則の遵守

サプライヤーは、各々が調達、運営、供給する国の労働安全衛生、環境、動物福祉、贈収賄禁止、経済・通商制裁、独占禁止、データプライバシー保護に関する法令を含むすべての適用される法令規則を遵守する必要があります。 現地の法律に定める基準が比較的低い場合、IHG はサプライヤーが本サプライヤー行動規範の規定より高い基準を遵守することを期待します。現地の法律が本サプライヤー行動規範に抵触する場合、サプライヤーは本サプライヤー行動規範の精神を維持しつつ現地の法的要件を遵守する必要があります。

2.人権

サプライヤーは、そのビジネス活動または関係に起因する人権リスクを特定して 対処するためのプロセスを整備することが求められます。サプライヤーの活動が 人権に負の影響を引き起こしたり助長したりする場合、影響を受けるステークホ ルダーに救済を提供しそれに協力することが求められます。



3.労働慣行

サプライヤーは、次の労働慣行を遵守する必要があります。

- a. 職業選択の自由: 労働者に対して採用手数料または採用コストの支払いを 強制してはなりません。労働者はパスポートや貴重品への制限のないアクセ スを含む移動の自由を常に有していなければなりません。労働者は書面にて かつ事前に労働条件について通知されなければなりません。
- b. 児童労働と青年労働者: 各国の法定就業最低年齢または義務教育を終える年齢に満たない児童の雇用は認められません。青年労働者(法定就業年齢超、ただし18歳未満)に、身体的、精神的、道徳的に健康な状態や学校教育を脅かす労働を課してはなりません。
- c. 結社の自由と団体交渉: 労働者が組合を結成またはそれに参加する権利、 および団体交渉を行う権利は、労働者がそうすることを選択した場合、法律 のもとに尊重されなければなりません。結社の自由が法律によって制限され る場合、労働者が自主的に集まって職場関係の問題を話し合うことを認めな くてはなりません。
- d. **賃金と労働時間**:賃金は、最低賃金、規定外労働時間、法定福利厚生を含む、すべての適用される現地の賃金法に従って支払いを行わなければなりません。労働者に対して、現地の法律または労働協約で認められる規定労働時間および規定外労働時間を超えた労働を要求することはできません。
- e. 差別のないことすべての採用および雇用慣行において、均等な機会を提供しなければなりません。 人種、肌の色、民族、出身国、宗教、性的方向性、性別、年齢、障害、結婚状況、家族の状況、退役軍人の身分、法律によって保護されるその他の特徴に基づく差別は容認しません。
- f. 人道的な扱い: 労働者を尊厳と尊重をもって遇し、身体的、性的、心理的、または言葉によるハラスメント、虐待や脅迫のない職場を提供しなければなりません。労働者は報復を恐れることなく労働条件について経営陣と率直にコミュニケーションを取れる状態にあることが必須です。

4.人身売買

サプライヤーは、児童を含むすべての人のいかなる人身売買も性的虐待も許容しないという方針(ゼロ・トレランス方針)を適用しなければなりません。また、サプライヤーは、人身売買の防止に関してすべての適用される法規制の遵守を確保しなければなりません。

5.安全衛生

サプライヤーは、健全性、安全性、セキュリティに関する法律に従い、適用されうるすべての健全かつ安全で安心な職場環境を提供しなければなりません。労働者向けの宿泊施設は、安全かつ清潔で適切なプライバシーを提供し、清潔な衛生施設、



飲料水、食品貯蔵庫を含む、労働者の基本的なニーズを満たすものでなければなりません。

6.土地に関する権利

サプライヤーは、個人、先住民、地域コミュニティの所有地、および土地に関する権利を尊重しなければなりません。 また、サプライヤーは、すべての交渉において自由な意思に基づく同意、事前同意、または十分な情報を得た上での同意の原則が遵守されるようにしなければなりません。

7.環境

サプライヤーは、環境規制の遵守や以下の取り組みの実践を含め環境を保護して事業活動および製品やサービスが環境に与える影響を低減しなければなりません。

- a) 可能な限り事業活動のエネルギー効率を向上して温室効果ガス排出 (GHG) を低減し再生エネルギーの役割を最適化する
- b) 不要な廃棄物やプラスチックを低減し循環型経済ソリューションを模索する
- c) 水を守り、節水するための効率化対策を導入する
- d) 環境パフォーマンスを定期的に監視、記録、ベンチマークして、特定の測定 可能な目標を設定する
- e) 可能な限り生物多様性の保全と再生を支援する

8.動物福祉

IHG は安全かつ責任ある事業活動を実現するうえで動物福祉の重要性を認識しています。サプライヤーは、自らの管理下にある動物の倫理的な取り扱いだけでなく、供給元、従業員、請負業者の管理下にある動物の倫理的な取り扱いに対する責任も認識しなければなりません。

9.IHG のサプライチェーンの開発とローカライズ

IHG はサプライヤーに対して、誠実な努力をもってそのサプライチェーンに現地の中小企業を採用するよう推奨しています。IHG はサプライヤーに対して、このような企業との業務内容とそれに伴う支出を報告するよう要求する権利を有します。

10.誠実なビジネスと贈収賄防止

サプライヤーは誠実に行動することが求められています。贈収賄および不正な支払い、詐欺、マネーローンダリング、脱税または脱税の助長をふくむあらゆる形態の金融犯罪は、いかなる状況下でも容認されません。これは、サプライヤーが IHG への物品提供またはサービス提供のために起用する代理店、コンサルタント、その他のサービスプロバイダーにも適用されます。



11.贈答と接待

サプライヤーは、IHG に提供する贈答や接待が IHG のガイドラインに準拠していることを保証しなければなりません。贈答や接待を取引や意思決定に不当な影響を与えるために使用してはなりません。サプライヤーが IHG とのビジネスを獲得または更新するために交渉中の場合、IHG 従業員への贈答や接待は禁じられています。

12.利益相反

サプライヤーは、その製品とサービスの実力で競争することが求められています。 サプライヤーは、利益相反の発生または発生が疑われる場合、適切な緩和措置を実施し、IHG にそれを開示しなければなりません。

13.機密保持とデータ保護

サプライヤーは、IHG の機密情報および専有情報、ならびに従業員および顧客のプライバシーと個人情報を尊重しなければなりません。サプライヤーは、IHG の知的財産権を尊重し、サプライチェーンにおけるデータセキュリティ体制を確保しなければなりません。

14.財務記録

サプライヤーは、適用される法令及び業界の慣行を遵守してその事業活動、組織構造、財務状況及び業績に関する情報を正確に記録し、開示しなければなりません。

15.通報制度

サプライヤーは、従業員が懸念事項を報告するための通報制度を匿名での処理方法 とともに確立しなければなりません。サプライヤーは、この制度を従業員に周知 し、通報された内容には公正かつ迅速に対応しなければなりません。 従業員は、報 復を恐れることなく懸念事項を報告でき、経営陣と率直にコミュニケーションを取 ることができなければなりません。

懸念事項の報告

サプライヤーの皆様には、本サプライヤー行動規範やIHG ビジネス行動規範の潜在的な違反の可能性について懸念を報告していただくようお願いをしています。 懸念事項はIHG の担当者に直接、または秘密厳守のIHG 報告サービスを通じて報告することができます。この報告ルートは、サプライヤーおよびその従業員を含む外部関係者が、倫理上の懸念、IHG 行動規範やサプライヤー行動規範への違反を報告するために利用できます。オンラインでの報告は www.ihgethics.com、電話での報告はお住いの国のフリーダイヤルをご利用ください。フリーダイヤルの番号は、www.ihgethics.com でご確認いただけます。



Elie Maalouf

最高経営責任者 IHG Hotels & Resorts (Chief Executive Officer)